



かわの忠正ニュース

発行所：公明党川崎市議団 発行人：かわの忠正 住所：幸区小向西町3-51 TEL 5111-0687 印刷所：榊光明印刷 川崎市幸区塚越4-345-3

H25年第4回定例会
一般質問・代表討論

かわの忠正議員は12月20日、本会議で一般質問に立ち、①通学路標識等の安全対策 ②市有施設の有効活用 ③難病者への支援拡充 ④指定管理者選定の公平性確保の4点を取り上げました。
これに先立ち12月18日には、本会議で公明党を代表して討論に立ち、新市長の「市政への考え方」について具体論を示すよう主張しました。

通学路標識等の定期点検、修繕計画策定を!

かわの忠正議員は、市内に設置してある通学路標識が根元部分の腐食により倒れ、幼児が負傷した事故が発生した事を取り上げ、「市内全ての警戒標識、カーブミラー、大型案内標識などの点検、補修計画をしっかりと取り組むべき」と訴え、本市の対応を質問しました。
建設緑政局長は「市内の警戒標識全819基を点検し、144基が今後補修が必要。カーブミラーは市内約699基のうち98基に劣化が見られた。道路照明は市内約12,000基のうち約3

割が標準耐用年数の30年を超過し、劣化があった。大型案内標識は市内741基のうち72基に劣化があった。今後それぞれ定期点検を行い、補修、建替えなどを行っていく」答弁しました。



(かわの忠正議員)

市有施設の有効活用 競輪選手宿舎小向会館地域開放へ

かわの忠正議員は、幸区小向西町にある競輪選手宿舎「小向会館」が、年間約80日しか使用されていないことを指摘し、残り約285日は有効活用のため地域開放すべきと主張しました。
経済労働局長は「約19億2千万円で建設し、年間維持管理費は約2600万円。今後、競輪開催に支障のない範囲で、地域の方々にご利用頂く場合の課題を整理し、地域利用について早急に検討する」と答弁しました。

指定管理者選定の公正化

かわの忠正議員は、「*指定管理者制度」が導入され3年経過したので、選定する基準(要綱)を、より公正なものにするため、様々な事例を分析して見直すよう質問しました。
市長は「市民が疑念を抱かれないよう公正性・適正性を担保することが重要。適切な対応を図るよう徹底する」と答弁しました。
*指定管理制度：経費削減とサービス向上のため、市の施設を民間が運営する方式

■市内標識17%補修必要
川崎市川崎区で9月、根元が腐食した標識が倒れて男児が頭にけがを負った事故に関連して、市は20日の市議会本会議で、管理する市内819基の標識を調査した結果を公表した。17・6%にあたる144基が補修が必要で、うち7基は倒れる危険性があったため、すでに撤去したという。撤去した以外の標識は、腐食の状況などに応じて取り換えていくとしている。

平成25年12月21日付 朝日新聞

難病者支援の強化を!

かわの忠正議員は、本年4月に障害者の対象範囲が拡大し、難病の方も障害者の方と同様に、ホームヘルプ、ショートステイ、就労支援などの様々なサービスが受けられるように拡充したが、難病者へこの情報が届いていない事例を挙げ、広報の強化策を質問しました。
市長は「難病の方も含め、総合的・先駆的に取り組みを進める。最も積極的な都市と言われる川崎を目指す」と答弁しました。

新市長へ 公約実現への具体策を示せ!

公明党代表討論に立つ!



今議会は市長が交代して初めての議会でした。初議会では新市長が示す「市政への考え方」に対し、党として意見表明をする「討論」が出来ます。

かわの忠正議員は、公明党を代表し、討論に立ち、新市長の「市政への考え方」について、公明党代表質問を通し、答弁が不明瞭なため市長へ公約実現への具体策を示すよう主張しました。

先の代表質問の質疑では、子育て支援について、待機児童解消は「平成27年4月に解消を図る」と答弁しましたが、具体的な取り組みは「来年2月に内容を示す」としか答弁せず、これから検討するというものでした。

中学校完全給食については、「平成28年度からの全校導入を図る」と答弁しましたが、実現への手法、財源策などは示されませんでした。その他、「習熟度別クラスの導入」「川崎市内Wi-Fi化計画」「県内で一番高い介護保険料からの脱却」「有償ボランティア制度」などは具体像さえも示せませんでした。

実現までの手法、期限、財源などの具体策がない点を指摘し、市民へ早期に示すよう説明責任を果たすべきと訴えました。

今後公明党として、子育て支援策の早期実現、持続可能な市政運営を目指し、全力で取り組んで参ります。

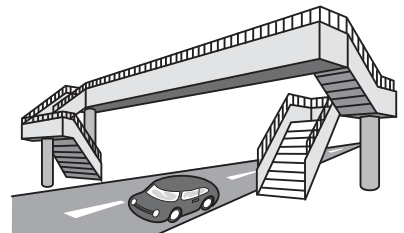
横断歩道橋など 修繕計画(案)が策定!

かわの忠正議員が前回の9月議会で主張した横断歩道橋の修繕計画が、早速12月に発表された「川崎市道路維持修繕計画(案)」に盛り込まれました。

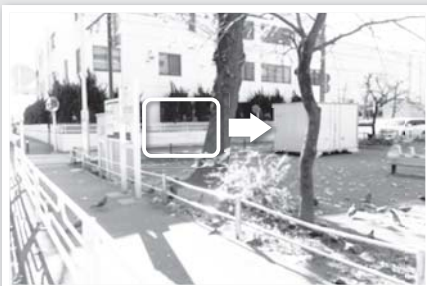
同計画案では来年度から、予防保全型の補修と定期点検が継続実施される内容となりました。

この計画案は12月20日から1月20日まで市民の意見募集が実施され、来年3月までに決定されます。

横断歩道橋は市内に115橋あり、「架け替えや緊急的な大規模補修が必要な施設はないが、概ね5年以内に補修が必要となる施設が39橋ある」という現状を示し、「これまで対処療法(壊れてから修理する)にて補修をしてきたが、老朽化が著しいことから、計画的な補修が必要」なため、予防保全型の維持補修を計画的に実施を目指すものです。



かわの忠正議員の身近な実績フォト



交通安全対策(見通し改善)

公園角に設置したコンテナにより見通しが悪かったので移動(柳町公園)



実施後 →

実施前 ↓

自転車通行の安全対策

雑草が車道にはみ出て自転車が通行の障害なので除草(プール道路)



砂場の衛生対策

公園の砂場のシートが老朽化していたので更新(小向西町1丁目)

『市民相談室』随時開設中♪

まずは、お電話下さい。

☎044-511-0687

市政報告会もご希望に応じ随時開催!

公明党川崎市議団 **かわの忠正事務所**

ホームページ、facebookもご覧ください。